

もくじ

- ・ わかがえりのみず

わかがえりのみず

げんさく： にほんのむかしばなし

イラスト： ちひろ

へんしゅう： イエローボードプロジェクト

3

むかし むかし、ある むらに、
おじいさんと おばあさんが すんでいました。

あるひ、おじいさんが やまで
たきぎをひろっていました。

ゆうぐれどきになり、おじいさんは
ひろった たきぎを ひとまとめにして、
せなかに かつぎました。

「ふう、やれやれ。このところ としのせいか、
たきぎが おもくかんじるわい」

おじいさんは かえりの やまみちの
とちゅうで、きりかぶに こしをおろし、
ひとやすみすることにしました。



「ああ、のどが かわいた。

どこかに、かわか わきみずでも ないかな・・・」

ふと おじいさんのみみに、ちよろちよろと
みずのながれる おとが きこえてきました。
なんと すぐちかくの しげみのなかに、
きれいなみずの わきでる、
ちいさな いずみが あったのです。

「おお、こりゃ たすかった！」

おじいさんは、りょうてで みずをすくって
のみました。

すこし やすんでから、おじいさんは ふたたび
たきぎをかついで、やまを くだりはじめました。
なぜか からだに ちからがわいて、
いつもより ずっと かるいあしどりで、
やまみちを あるいていきました。

